



(財)日本医療機能評価機構認定病院
医療法人 同信会
福岡整形外科病院 広報誌
FUKUOKA ORTHOPAEDIC HOSPITAL

2016 Spring
Vol.42

サ・エ・ラ

Take Free 

Cà et là

サ・エ・ラはフランス語で「ここかしこ」を意味し、皆様と病院の情報提供・交換をモットーとするものです。



『東寺の夜桜』 撮影者：看護師 木下 真衣

理 念

私たちは「信」を重んじ、医療人としての職業倫理を遵守し、誠実な医療活動をおこないます。
私たちは、整形外科の専門知識と技術を研鑽し、最新、最良の医療を提供します。

基 本 方 針

- 患者さまが個人の尊厳を尊重され、公平に安心して診療がうけられますように医療環境を整備し、常に対話を通じて病状の理解に努め、皆様にご満足いただける医療をめざします。
- 診療におけるいかなる個人情報も、秘密は守られプライバシーは厳正に保護されます。
一人ひとりの患者さまの病状を把握して、十分な説明をおこない、患者さまとともに最良の治療法を選択します。
- 病院は医療環境の安全管理を常に考え、職員の教育に努めます。
- 職員は病院の理念を十分に理解し、各自の専門技術の向上・研鑽に努力します。
- 地域医療機関との連携を密にして、整形外科の専門医療をもって地域医療の役割を分担します。

Contents

- 01 巻頭あいさつ
- 02 お知らせ
- 03-04 整形外科の疾患 橈骨遠位端骨折
- 05-06 看護研究発表会／
知れば、なるほど！
- 07 新人スタッフ紹介／
手術件数のご報告
- 08 院外研修実績



30年後の医療現場

福岡整形外科病院
院長

王 寺 享 弘



21世紀もすでに15年が過ぎ、我が国はいよいよ少子化時代に突入し、未曾有の超高齢化社会を迎えようとしています。Quality of Life (生活の質) の向上を求めていくなかで、これからもますます整形外科の需要が増えていくと思われます。また90才を過ぎたご高齢の方でも、ご本人の意欲と内科的に大丈夫であれば、人工関節置換による機能回復を計ることが可能となってきています。

現在、整形外科の手術は大きく2つの流れに向かっていているように思います。内視鏡を応用したendoscopic surgeryと、人工関節や骨切りなどのmajor surgeryです。内視鏡を用いた手術は関節外科のみならず、脊椎外科にも導入されていますし、またmajor surgeryでも低侵襲の手術(minimally invasive surgery; MIS)が取り入れられて、手術創を小さく、軟部組織のダメージを減らし、かつ早期の社会復帰を目指す方向へと進みつつあります。

私が医師になってから、来年で40年目になります。医局に入局した駆け出しの頃は、日常の診療でもまだドイツ語が使われていましたし、その頃に学んだ知識と現在第一線で行われている治療とは隔世の感があります。常識と思われていたことが非常識になり、逆に非常識が実は正解ということさえ経験してきました。

また医療の現場にはパソコンはありませんでしたし、体温板の記入や、点滴や内服薬の処方などはすべてひとつひとつ手書きで行ってきました。その後医事システムが導入され、さらに電子カルテへと発展

していき、現在では医療行為のすべては電子情報で行われており、すべての記録がパソコンの中に保全されています。医師になりたての頃と、現在の医療現場を振り返ると本当に驚くばかりです。

はたして30年後の医療はどのように変遷しているのでしょうか。現在では想像もできないような治療が行われている可能性があると思います。おそらく遺伝子を応用した治療が導入されているでしょう。また医療の現場ではロボットが大きな役割を担っていると思います。現在でもロボットによる手術が行われていますし、ロボット・スーツがリハビリの分野で開発されています。

このことを考えて今年から当院でもソフトバンク社の“Pepper (ペッパー)”君を採用しました。外来診療の現場で、患者さまへ当院の歴史や実績などを案内し、待ち時間を利用して、いろいろな遊びを楽しむことができます(写真)。まだまだ医療スタッフの代役とまではいきませんが、そのうちに進化していき大きな戦力になると信じています。

医師になってもうすぐ40年目の現在、医学の進歩に驚嘆しつつ、ぜひ30年後の整形外科の治療現場を私の眼でじかに見たいと望んでいます。おそらく人間とロボットが共存して働いていると考えています。



▲患者さまとふれあうペッパー

熊本地震の医療支援活動を経験して

参加者:医師/真鍋 尚至 看護師/尾方 由美子 総務課/牧 純平

平成28年4月14日に発生した熊本地震の災害ボランティアとして、私達3名は、4月23日(土)～24日(日)に現地での医療支援活動を行ってきました。

地震発生から数日が経過して、ライフラインの復旧や支援物資の供給など支援活動の輪が広がっていく中、連日避難所生活や車中泊を余儀なくされている被災者の中で、エコノミークラス症候群の発生が懸念されるようになっていました。

エコノミークラス症候群とは、歩かずに長時間じっとしていると、ふくらはぎの筋肉内にある静脈の血流が悪くなって血のかたまり(血栓)ができ、それが血流に流されて肺動脈につまってしまう疾患です。前ぶれなく突然胸が苦しくなったり、意識を失ったりして発症し、ときに致命的となることがあります。

そこで私達は、エコノミークラス症候群の予防対策として、被災者に血栓が発生していないかどうか調べるために、熊本市内5ヶ所の避難所にポータブルのエコー検査装置を持ち込んで「下肢エコー検査」を行ってきました。2日間で計117名に検査を行った結果、小さな血栓のある方が数名

見つかりましたが、危険性の高い血栓のある方はおられませんでした。皆さんに血栓予防のパンフレットを配って、今後も引き続き注意していくよう呼びかけました。

連日メディアがエコノミークラス症候群の危険性について報道していたこともあって、被災者の方々は非常に不安を抱いておられたようです。検査後は大変安心された様子で、皆さまから「ありがとう」と言っていたことが何よりの励みとなりました。今回の活動が無事に行えたのも、万全の受け入れ体制を作ってくださった現地の方々のおかげであり、只々感謝するのみです。

これから先、大きな自然災害が起こらないことを祈るのみですが、万が一有事の際は、今回の経験を礎にさらなる支援活動が行えるよう備えていきたいと思います。



現地ボランティアスタッフの方々と



エコー検査を実施する真鍋医師

看護師の制服が 新しくなりました。

平成28年度より、看護師の制服がモデルチェンジされました。女性看護師はピンクとブルー、男性看護師はネイビーとスカイブルーの2種類の制服を、個々が日替わりで着用しています。

「今までよりさらに若く綺麗になった」、「院内が色鮮やかになった」など、患者さまからも好評を頂いています。

一新された制服を身に纏い、看護師一同新たな気持ちで頑張っていますので、よろしくお願いたします。

管理者



男性看護師



女性看護師



知っておきたい

整形外科の疾患

解説します！

とう こつ えん い たん こつ せつ 橈骨遠位端骨折



医局長 吉本 栄治

日本整形外科学会 専門医
日本手外科学会 会員

1

原因・症状

前腕部は橈骨(親指側)と尺骨(小指側)の二つの骨でできています。橈骨遠位端骨折は橈骨の手首に近いところで折れる骨折のことで、転んで手をついたときに起こる比較的頻度が高い骨折です。同時に尺骨の骨折も起こすことがあります。橈骨の骨折の方が重要である場合が多いです。

高齢者では、骨粗鬆症や転倒しやすいなどの理由により、若いときには骨折しない程度でもこの骨折を起こすことがあります。またこの骨折は、高齢者でなくても小児の転倒やスポーツの怪我などでも見られますし、青壮年においても自転車やバイク事故などの比較的大きな外傷で骨折をきたすこともあります(かなり前の話ですが、ヤンキースにいたころの松井秀喜氏がレフトの守備で転倒し、この骨折を起こしています)。

受傷の仕方は、多くの場合は転倒などにより手をつくことで発生します。手首を直接ぶつけるわけではなく、転倒時に手のひらをつくことで手首に力がかかって骨折を生じ、痛みや腫れが出現します。骨折部のずれが強い場合は、見た目でも手首が変形していることがあります。

2

検査

病院での検査は、レントゲンが基本であり、必要時はCTの検査を追加します。当然CTでの検査はレントゲンよりも詳細な情報が得られるため、時にレントゲンよりもひどい骨折だったことが分かることもあります。(図1)



図1▶

3

治療法



骨折治療の原則は骨折のずれがひどいかどうかによります。小児では多少のずれは成長とともに元に戻る自然矯正能力があるため、ある程度のずれは許容されギプスで治療することも多くみられます。しかし一定以上のずれは戻らないため、手術を必要とすることもあります。小児では、大人のようにスクリューなどを使用すると逆に成長障害をきたす恐れがあるため、骨折部をある程度戻しワイヤーを用いて骨を固定する方法が取られます(図2)。

大人でも骨折のずれが小さい場合はギプスでの治療が行われます。この場合、小児でも大事なことです。骨が固まった時に指も固まっては困ります。ギプスをされても指はしっかりと動かすことが大切です。

骨折のずれが大きい場合は、小児とは違って大人には自然矯正能力がないため、ずれたまま骨が固まると元に戻ることはありません。当然、ずれて骨が固まると手首がよく動かなかったり痛みが残ったりします。このため手術でしっかりと元に戻して、骨折部を固定することが必要となります。しかし超高齢者では、合併症や活動性などを考え手術を回避するために、ある程度ずれたままでも致し方なしとギプスでの治療を選択することもあります。

手術は麻酔の専門医による全身麻酔にて行われます。骨折部のずれを元に戻し、手のひら側からチタン製のプレート^{ちたんせい}を当てスクリューで固定します(図3)。一見よくあるプレートのように、プレートとスクリューもねじ切りにより固定されるかなり特殊なものです。

複雑な骨折の場合は手術中に、手首に関節鏡を挿入し関節表面の軟骨にずれがないよう細心の注意を払います。術後は、早期に指の運動を開始し、徐々に手首の運動も行っていきます。通常3ヶ月程度で骨折部の治癒は得られますが、症状の完全に落ち着いた1年前後で抜釘^{はいてい}の相談をしています。使用したチタン製のプレートやスクリューは発がん性もなく、錆びるものでもないのですが、指を動かす腱がこすれて切れるという報告があるため超高齢者(麻酔をかけ、短期間の入院も必要なため)を除けばプレート、スクリューを抜釘することを勧めています。



図2▲



図3▼



第37回 看護研究発表会

平成28年3月11日(金)

1. ラテックスアレルギーに対する実務看護師の意識調査

手術室 佐藤 直美 久保井 照美 泉谷 祐子

2. フォルテオの自己注射継続に影響を及ぼす要因

4階病棟 中尾 亜樹 谷口 浩子 村田 有美 宮本 かおり

骨粗しょう症の治療薬として、骨形成促進作用を持つフォルテオ®が開発され、当院でも採用しています。効果的な治療薬ですが、自分で注射をすることが必要で、注射をする不安から継続できない方が多く見られます。

そこで、自分で治療が継続できるためには、何が影響するかを明らかにし、効果的な治療の方法について考えました。結果、注射方法の指導に加え、「自分でも注射できる」という自信を持てるように支援をすることが大事だと分かりました。

今後も、この治療が必要な患者さまが増えていくことが予測されます。今回の研究結果を生かし、より良い指導が行えるように取り組んでいきたいと思います。



3. 事例を通した退院支援に対する振り返り

3階病棟 中村 弥恵 甲斐 美保 塩賀 寛子

4. 男性看護師のケア介入困難時の戸惑い解消に向けて

～男性看護師と受け持ち指導者のインタビューからサポート体制について考える～

当院では平成25年から病棟に男性看護師が配属されるようになりました。男性看護師が病棟で働く姿は、一般にはまだまだ浸透しているとはいえ、特に異性の患者さまをケアする場面では難しいこともあります。

今回は当院の男性看護師が女性患者のケアに抱く思いを知るためにインタビューを行いました。その結果、男性という理由でケア介入が難しいことがあり、仕事への戸惑いや交代するスタッフへ申し訳ないという気持ちがあることが分かりました。

今後は男性看護師と女性看護師、お互いがサポートし合える体制づくりが大切であると考えました。これからも患者さまへよりよい看護を提供できるように努力していきたいと思います。

東3階病棟
梶原 秀信 清水 喜江 貞方 正代

5. 患者の望む療養環境を考える

～多床室における間仕切りカーテンに対する患者と看護師の使用についての実態調査～

2階病棟 木下 真衣 今村 香菜子 篠崎 裕美

ポスター発表展示

看護部教育委員長 山村 栄子

看護部では教育委員会主催で毎年、院内研究発表会を開催しています。昭和52年から始まり、今年で37回を迎えました。最近では、院外の看護学会でも発表することが多くなり、内容も充実してきています。

今回、新たな取り組みとして院外で発表したポスターを展示しました。学会に参加したことがないスタッフにとっても学びの場となったようです。多忙な業務に追われながらも良い看護が提供できるよう、看護研究で得た知見を、日々の看護に取り入れていきたいと考えております。





知れば、なるほど!

患者さまの診療に関する
素朴な疑問を
わかりやすく解説します!

骨密度検査(骨粗しょう症の検査)について

文責／放射線科 香月 伸介

最近、ロコモティブシンドロームという言葉を目にしたことはないでしょうか?

ロコモティブシンドローム(locomotive syndrome、略称:ロコモ)とは、簡単に言うと「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になることです。

一般的に「要介護になる」要因として脳卒中(29%)、老衰(15%)、認知症(13%)、骨折・転倒(11%)、関節疾患(9%)などが挙げられますが、そのうちの20%を骨折と関節疾患が占めていることが分かります。

そこで骨密度を測ることで現在の自分の骨の強さを知り、その結果に対して適切な対応をすることによって骨折のリスクを減らし、要介護のリスクを減らしていこうというのが検査の大きな目的となっています。

今まで、当施設でもCTを使った骨密度検査を行っていましたが、平成27年3月にホロジック社製の骨密度検査専用機discoveryを導入しました。

この機械による計測値(YAM値といいます)は日本だけでなく世界中で標準的に用いられており、かなり信頼度・精度が高く、その後の治療方針が立てやすいという特徴があります。当院でも昨年度だけで約1,000件の検査をして、治療や生活改善指導に役立てています。

検査自体は被ばくの少ない簡単な検査で、仰向けに寝ているだけで10分ほどで終わります。計測する場所は腰椎と股関節です。手術などによって体内に金属があると検査できない場合もあるため、検査前に簡単な問診をします。また着替えなどが必要な場合もあるので、担当の技師の話を良く聞いて、分からないところがあれば遠慮なくお尋ねください。



▲腰椎検査時



▲股関節検査時

● 検査結果の見方

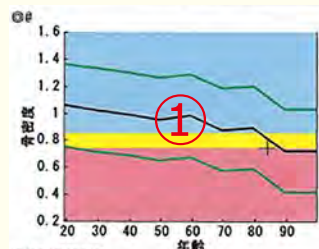
検査を受けた後、ドクターから右図のような検査結果を印刷された紙を渡されます。そこで今回は、その紙に書かれている①から④までのグラフやコメントの意味と見方について説明したいと思います。



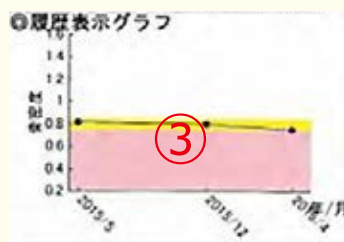
骨密度の検査は1回やっておけば安心という検査ではなく、どのように骨密度が増減したかということを見ていく検査です。そこで当院でも半年に1回くらいの頻度で検査を行い、過去の結果と比較することで、みなさんの骨密度の推移をチェックしています。

骨粗しょう症の進行を防ぐために薬はもちろん必要なのですが、バランスの良い食事をこころがけ、太陽の光のもと適切な運動をすることが特に大事になります。

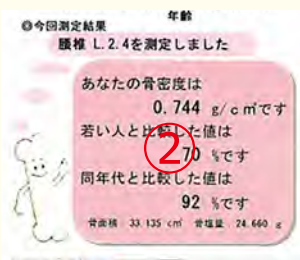
骨折のリスクを減らすため、以上のことに気をつけて日常生活を行った上で、定期的な骨密度検査でご自分の健康をチェックしてみてはいかがでしょうか。



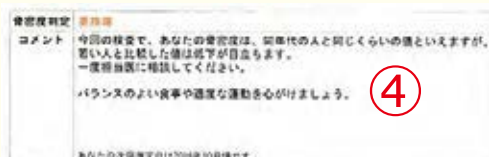
①各年齢における骨密度のグラフで、+で示されている所が検査を受けた人の結果となります。上の緑色の線が骨密度の高い人、下の緑色の線が骨密度の低い人、真ん中の黒い線が平均的な人の値を表しています。また黄色に塗られている所にご自分の値がある方は注意!ピンクの所にある方は要注意!!というように判断します。



③2回以上検査を受けられた方はここにもグラフが出てきます。過去の検査結果が表示され、比較することができます。



②具体的な検査結果になります。あなたの骨密度の検査結果と、その値を若い人の平均値と比べてどれくらいか、同年代の平均値と比べてどれくらいか、ということを示しています。



④検査結果についての総評です。注意事項なども書かれていますよ。



New Face☆

新人スタッフ紹介

14名の新しいドクター・スタッフが加わりました。
一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願いします。



平成28年
4月1日

富永 冬樹

・趣味・・・カラオケ
・特技・・・空手
・抱負
整形外科全般をしっかりと診ながら、当院の特長である「膝」、自分の希望する「脊椎」をsubspecialityとして邁進していきます。

医局



平成28年
4月1日

井浦 広貴

・趣味・・・旅行
(最近是中南米によく行っています)
・特技・・・空手道
・抱負
九州厚生年金病院(現JCHO九州病院)、九州医療センター、福岡市立こども病院を経て、今年4月より勤務させて頂いております。まだ不慣れなことも多いかと思いますが、日々精進して参りますのでよろしくお願い致します。

医局



平成28年
4月1日

馬渡 大介

・趣味・・・ラグビー、ゴルフ
・特技・・・絶え間ないCPR
(心臓マッサージ)
・抱負
皆さまが笑顔になれるよう尽力いたします。

医局



平成28年
4月1日

田嶋 恵利奈

病棟看護師



平成28年
4月1日

河地 恵

病棟看護師



平成28年
4月1日

松竹 美和

手術中材室看護師



平成28年
4月1日

山下 あい

臨床検査技師



平成28年
4月1日

木村 尚道

理学療法士



平成28年
4月1日

安山 裕亮

理学療法士



平成28年
4月1日

日野 茉那美

理学療法士



平成28年
4月1日

田畑 杏之介

作業療法士



平成28年
4月1日

中村 智也

医事課



平成28年
4月1日

中島 沙恵

栄養課



平成28年
4月1日

深川 真粧美

看護助手

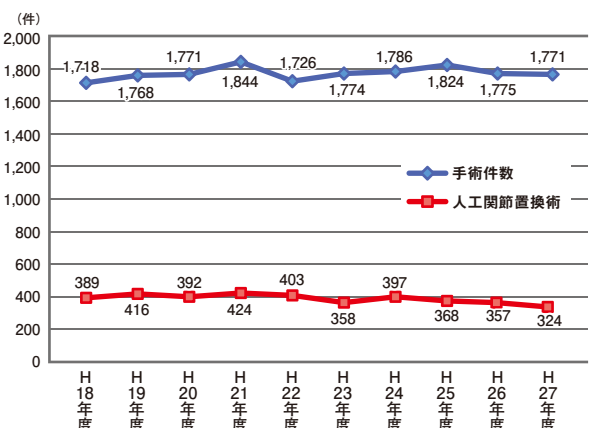


手術件数のご報告

平成27年度(2015年4月～2016年3月)の手術件数の集計が終わり、今回は1,771件でした。

また、平成28年2月に朝日新聞出版の「手術件数で分かるいい病院2016」での集計データでは、人工関節置換術(膝・股関節部門)ランキングにて、九州・沖縄地区3位(福岡県1位)にランクインしました。

今後も整形外科専科の病院として、その使命を担っていき、より一層の努力を積み重ねてまいります。



院 外 研 修 実 績

平成28年1月～平成28年3月

～ 講演・学会発表・研修会参加実績等 ～

※ 医師については学会発表・講演のみの掲載にしており、学会参加の掲載は省略しています。

■ 医局

日 付	学 会 名	演 者	演 題	場 所
1.30	第21回福大膝カンファランス	吉本栄治	UKAの適応と手術手技について	福岡
2.6	第37回九州手外科研究会	松田匡弘	橈骨遠位端骨折後変形癒合に合併する尺側部痛についての検討	福岡
2.11	第15回久留米関節セミナー	王寺享弘	人工膝関節再置換術のポイント	久留米
2.20	第14回大腿骨頸部・転子部骨折研究会	徳永真巳	不安定型転子部骨折に対する私の整復操作 tips & pitfalls	大分
2.26～27	第46回日本人工関節学会	松田秀策	大腿骨内側顆、後顆に巨大な骨棘を有する人工膝関節全置換術	大阪
		松田匡弘	Rotating-Hinge型人工膝関節置換術の術後成績	大阪
3.19	第42回九州膝関節研究会	徳永真巳	陳旧性脛骨後十字靱帯付着部裂離骨折の2例	福岡
		松田秀策	MRI T2 mappingによる膝関節軟骨の評価	福岡
		真鍋尚至	人工膝関節全置換術の術翌日に発生した近位深部静脈血栓症	福岡
		松田匡弘	膝内側半月板後角損傷の断裂様式と術後成績	福岡

■ 放射線科

日 付	学 会 名	演 者	演 題
2.11	広島県診療放射線技師会研修会	釘宮 慎次郎	当院における一般撮影診断補助
2.13	宮崎CTフォーラム	釘宮 慎次郎	整形外科領域の正しいポジショニングと読影について
3.4	第22回症例勉強会 ～骨・関節領域～	釘宮 慎次郎	当院における一般撮影診断補助
		川崎 久充	足関節撮影
		辻 英雄	肩関節撮影

■ 看護部

日 付	研 修 会 名 等	参加者
1.14	看護師のクリニカルラダー案説明会	3名
1.26～27	平成27年度院内感染対策講習会	1名
1.28	上手に自分をリセットしよう ～ナースのためのメンタルヘルス	6名
1.29	中堅看護師交流会	1名
1.31	看護連盟トップセミナー	2名
2.10	家族の力を支える看護 ～家族看護	4名
2.13	第10回リスクマネージャー交流会	1名
2.19	サルコペニア・フレイル病の予防	4名
2.25	交渉術を用いてコミュニケーション力を磨こう	1名
3.12	医療・介護診療報酬支援講演会	2名
3.15	平成28年度診療報改定について	2名

■ 薬局

日 付	研 修 会 名 等	参加者
2.17	ICT交流会	1名

■ 栄養課

日 付	研 修 会 名 等	参加者
3.12	栄養士の為の食と健康セミナー	1名
3.26	栄養管理・栄養指導力スキルアップセミナー	1名

■ 臨床検査科

日 付	研 修 会 名 等	参加者
1.28	福岡県合同輸血療法委員会	1名
1.30	病院システム管理研修会	1名
2.17	ICT交流会	1名

■ リハビリテーション科

日 付	研 修 会 名 等	参加者
1.17	腰部骨盤帯徒手療法コースセミナー	3名
1.26	こばやし整形外科勉強会 「足関節遠位部骨折のリハビリテーション」 演者:藤田慎矢	1名
1.28	福岡整形外科勉強会 「足部捻挫の調整とテーピング」 演者:藤田慎矢	1名
2.18	Sports Medical Coordinator勉強会 「肩の挙上制限を考える」	5名
2.25	福岡整形外科勉強会 「上腕骨近位端骨折後のリハビリテーション」 演者:藤田慎矢	1名
2.26～27	第46回日本人工関節学会	1名
3.13	大阪運動器リハビリテーション研究会	1名
3.19	第42回九州膝関節研究会	4名
3.24	福岡整形外科勉強会 「半月板損傷後のリハビリテーション」 演者:藤田慎矢	1名

■ 医事課・MSW・総務課

日 付	研 修 会 名 等	参加者
1.16	意思を文章で伝えるということ	2名
1.20	医療と介護の効果的な連携のあり方 ～地域包括ケアシステムのよりよい構築のために～	1名
2.27	医療ソーシャルワーカー協会 冬季研修会 ソーシャルワークについて考える	2名
3.14	第52回診療情報管理研究研修会	1名
3.29	第115回医療事務研究会	1名



外来診察担当医一覧表

受付時間							
曜日	午前(8:30~11:30) ※診察開始 9:00~						午後(13:30~16:00) ※診察開始 14:00~
月	王寺 享弘	宮城 哲	吉本 栄治	松田 秀策	碓 博哉	松田 匡弘	——
火	王寺 享弘	徳永 真巳※	宮城 哲	真鍋 尚至	松田 匡弘	富永 冬樹	徳永 真巳※、井浦 広貴※
水	吉本 隆昌※	徳永 真巳※	吉本 栄治※	碓 博哉	真鍋 尚至	富永 冬樹	——
木	吉本 隆昌※	吉本 栄治	松田 秀策	碓 博哉	井浦 広貴	—	吉本 隆昌※、馬渡 大介※
金	王寺 享弘	宮城 哲	松田 秀策	真鍋 尚至	松田 匡弘	馬渡 大介	富永 冬樹※
土	交替であたります(土曜の受付は11:00で終了致します。初診のみの対応です。)						——

※印の医師の診療につきましては、予約を行っております。医事課予約係までお電話ください。
予約受付時間／月曜～金曜 9:00～17:00

※これは平成28年6月1日現在のものであり、都合により変更になる場合もあります。また、学会・出張等により、休診になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
※火・木・金曜日の午後の診療は(再診のみの完全予約制)となります。



バス

- 天神(福ビル前or協和ビル前)より 51番
- 天神(大丸前)より 151番
- 博多駅(バス停A)より 50番

- 博多駅(郵便局前バス停B)より 65番
- 博多駅(郵便局前バス停C・D)より 64・67番

野間四つ角で乗換え
50・51・151・区1番

西鉄大牟田線

- 高宮駅下車 50番
- バスに乘換え 51番

降車バス停
血山1丁目



医療法人 同信会

福岡整形外科病院

FUKUOKA ORTHOPAEDIC HOSPITAL
整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・麻酔科

〒815-0063 福岡市南区柳河内2丁目10-50

TEL 092-512-1581 FAX 092-553-1038

<http://www.fukuokaseikei.com/>

【面会時間】平日・土曜／13:00～20:00

日曜・祝祭日／10:00～20:00

【休診日】日曜・祝祭日

【病床数】175床



認定第 JC955 号

広報委員会からのお知らせ

広報委員会では広報誌の表紙を飾る写真や絵を随時募集しております。また、広報誌に関するご意見ご感想もお待ちしておりますので、総務課までお寄せください。



福岡整形外科病院はチームドクターとして『アビスパ福岡』をサポートしています。
頑張れアビスパ！！